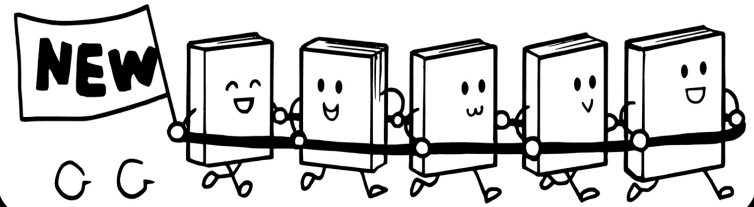


新しい本が入りました！



☆大阪信愛女学院小学校図書館☆

かしだしは11月16日(火)
からはじめます。

ちしきの本(水色ラベル)

まどしたの本(黄色ラベル)

『聖書ものがたり絵本① 天地創造；アダムとエバ；ノアの箱舟；アブラハム』武井博文 (193)まどした)

『みんなの聖書絵本シリーズ 32 おきて歩きなさい』
杉田幸子絵 (193)まどした)

『マザー・テレサ』沖守弘文・写真 (198)まどした)

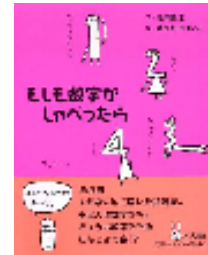


『10ぴきのひつじ』
ジャン・ゴッドフリー文 (199)まどした)

『クリスマスとちいさなてんしたち』
サラ・ドッド文 (199)まどした)

『新聞をつくろう』大沢和子ほか著 (375)ちしきの本)
新聞づくりで表現する力、考える力、ものを見る目が、いつまでも生きるでしょう。

『もしも数字がしゃべったら』
高岡昌江文 (410)ちしきの本)
ある日、数字の誕生会に招かれたメガネくん。次々と自己紹介を始める数字たち。数字たちはいつ生まれたの？彼らの趣味や性格って？



『恐竜のウソ？ホント？』
(457)ちしきの本)



『ダーウィンが来た！
なぞの珍獣大集合編』
NHK「ダーウィンが来た！」原作
(460)ちしきの本)



『マリモを守る。』千葉望文
荒谷良一写真 (474)ちしきの本)
阿寒湖の風と水のめぐりでゆらぐ完璧な緑のたま。マリモを守る人に出会った。

『野の花えほん 秋と冬の花』
前田まゆみ作 (479)ちしきの本)



『おおきなあれ ペンギン』
今泉忠明監修 (488)ちしきの本)



『クマよ』星野道夫文・写真
(489)ちしきの本)
アラスカを歩き、クマを見つめ、クマに見つめられてきた星野さんが、子どもたちに遺したメッセージ。

『糸あそび布あそび』田村寿美恵文 (594)まどした)

“おもしろふしぎ日本の伝統食材
⑥～⑩”
おくむらあやお作 (596)えほん)



『かみコップでつくろう』
よしだきみまろ作 (754)ちしきの本)

『野球のウソ？ホント？』
(783)ちしきの本)



『サッカーのウソ？ホント？』
(783)ちしきの本)

『どうぶつ句会』
あべ弘士作 (911)ものがたり)
これぞ、どうぶつ俳句絵本



『こども短歌塾』松平盟子著 (911)ものがたり)
三十一文字に心を乗せて、自分だけの世界を紡ぎ出そう。

『夕日がせなかをおしてくる』
阪田寛夫詩 (911)ものがたり)

日本のものがたり(赤色ラベル)

『空の絵本』あまんきみこ文^{アマ}

よみがえるのは あたたかい風景。母との思い出。



『ほうきにのれない魔女』

茂市久美子作^{モイ}

ほうきにのることがとても苦手な魔女の一年間のお話。

『月の上のガラスの町』古田足日作^{フル}

遠い遠い未来、月にはすきとおる巨大なドームにおおわれたガラスの町がありました。



『はれときどきあまのじゃく』

矢玉四郎作^{ヤダ}

「あまのじゃく」って、いったいなんなんだよ？きょうは、ひとから3回もいわれた。



『なんでも魔女商会 15

85パーセントの黒猫』

あんびるやすこ作^{アン}

シルクとコットンが出会ったきっかけは？



『すみれちゃんは一年生』

石井睦美作^{イシ}

おしゃまで おしゃれな すみれちゃんが 小学一年生になりました。



外国のものがたり(緑色ラベル)

『イルカの歌』カレン・ヘス著^{ヘス}

わたしは海の声が聞きたい！イルカに育てられた少女が人間の世界にもどったとき、そこには驚きとよろこびと胸をしめつける悲しみが待っていた。



『こちら『ランドリー新聞』編集部』

アンドリュー・クレメンツ作^{クレ}

学級新聞がまきおこす大事件。カーラ編集長、トラブル発生です！

『ピーティ』ベン・マイケルセン作^{マイ}

人生の大半を施設ですごすピーティ。「人生はなんてすばらしいだろう」自分の人生を生ききった胸を打つ光あふれる物語。



えほん(オレンジラベル)

『とらとほしがき：韓国のむかしばなし』

パクジェヒョン再話・絵

泣く子もだまる、恐怖のほしがき！



『なつのおうさま』薫くみこ作・ささめやゆき絵

いっしょにすごすのは、どうせ、きょうとあしただけ。だから、なかよくなんかしなかったっていいや。



『すてきなうち』M. W. ブラウン作

J.P.ミラー絵

こんな すてきな うちには いったい だれが すんでいるの？

『ゆきの日』菊田まりこ絵・文

さいごに ふるゆきを みあげた日をおぼえていますか？



『木の実のけんか』岩城範枝文・片山健絵

『だいこんどのむかし』渡辺節子文・二俣英五郎絵

『チクチクさん』すまいるママ作・絵



きられなくなった ふるい ふく、ちいさくなった こどもふく、なんでもかんでも したてましょう。つかえるものに したてましょう。

『雪窓』安房直子作・山本孝絵

山のふもとのおでんの屋台「雪窓」には、ときたまふしぎなお客がくるそうです。

『うしはどこでも「も〜！」』

江連・スラスキー・ワインスティーン作

ケネス・アンダーソン絵

おなじどうぶつでもせかいじゅうでなきかたがちがうんやて。しってた？



『うそつきのつき』内田麟太郎作・荒井良二絵

おじさんはわらいません。なにがあってもわらいません。なぜって？！

『すやすやタヌキがねていたら』内田麟太郎作・渡辺有一絵

『たのしいパンのくに』深見春夫作・絵

みんなはパンのきしゃにのって、おひめさまのおたんじょうパーティーにむかいました。



『フンガくん』国松エリカ作

シリーズで入りました